

お茶会だより 3月号

矢島保育園 R5. 3. 30 (木)

今月は こあら組との引き継ぎ茶会。ほどよい緊張感の中、お稽古が始まりました。

こあら組の子ども達は、いつもと違う雰囲気にとドキドキしつつも、憧れのお茶会に参加していることが嬉しくて仕方がない様子で植田先生のお話に耳を傾けていました。ぞう組の子ども達は、今回はおもてなしする側で茶席にはついていませんが、お手本となれるよう、背筋や指先を伸ばして座ったり、自分で考えて重かったりする姿が、とても頼しかったです。この一年間で身につけた作法と自信。植田先生からもたくさんほめていただきました。

ぞう組が心をこめて点てたお茶を飲んで「おいしい!」と、にこり笑顔をのこあら組さん。はじめの一步として、良いスタートとなったのではないのでしょうか。



引き継ぎ茶会が終わった後は、一年間お稽古を頑張ったぞう組へ、先生達からのおもてなしの時間です。植田先生も水屋役となり、お茶を点て、運んでくださいました。その姿をじっと見つめる子ども達の表情は、真鍮りながらも植田先生とのお別れに寂しさを感じている...

そんな表情でもありました。植田先生が用意してくださったおいしい茶菓子で楽しいひとときを過ごした子ども達の心は、しっかりと小学校へと向かっています。お茶会で学んだ「感謝の心、思いやりの心、我慢する心」を忘れず、小学校でもがんばってくれることでしょう。

【今月の床の間】



《掛け軸》

「にこにこにっこり ごあいさつ」

《茶花》
「ミズキ・ツバキ」



《香合》「オシドリ」



よろしくおねがいします

【お茶会の様子】



美味しいね！



こあらさん、お茶を
好きになってくれたらいいなあ。



植田先生に1年間の感謝の気持ちを込めて…
お家で手紙を書いてきてくれた子もあり、あたたかな
雰囲気の中での贈呈式となりました。

～最後は先生達からのおもてなしの時間～

お茶をどうぞ

ドキドキ



植田先生が用意してくださった
桜の可愛い練切です

美味しくて
最高！

